

むつみの里

社会福祉法人むつみの里

就労継続支援 B型

地域活動支援センター I型

外部利用型共同生活援助

No.137
2025.1.15でい工房
自然房
里の房

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

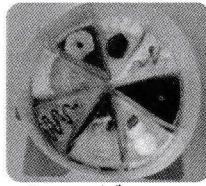
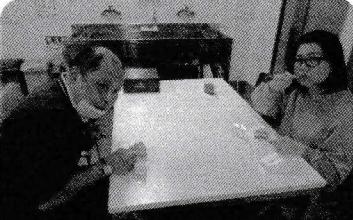
昨年は、コロナ感染対応や、想像を超えた激しい地震にみまわれ、衝撃的な新年のスタートでした。当法人も、いっつき心が折れそうになりましたが、地域や、関係機関の皆様から温かいご支援をいただき、前を向くことができました。「一人ではできないことも、助け合えばなんとかなる」ことを改めて学んだ年でもありました。

気候危機や物価高など多くの壁が私達の前に立ちはだかっていますが、絆と工夫を大切にし、本年も、むつみの里の「でい工房」「自然房」「里の房」などの事業を堅実に運営し、さらに利用者さんにとって居心地のよい施設となるように努めますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人むつみの里
理事長 跡部 則之

就労継続支援 B型事業所 でい工房
地域生活支援センター 自然房
共同生活援助事業所 里の房

12月25日 クリスマス会交流会



今年もイオンの地域貢献活動でマックスバリュ上市店の店長さんが来所され、クリスマスケーキをいただきました！！

交流会では、グループに分かれてジェスチャーゲームで対戦し盛り上がった後に、ケーキを美味しくいただきました。 *

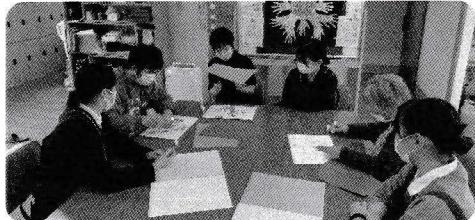
11月19日 合同防災訓練



年2回の防災訓練のうち2回目を11月の寒空の中で行いました。今回は大きな地震の後に、でい工房から出火するという想定で実施し、その後に水消火器訓練を行いました。メンバーからは「いざという時には忘れてしまうので、訓練は何回あってもいい」という声が聞かれ、防災知識を身につけておく大切な機会となっています。

11月18日～20日 12月9日～12日 富山県立大学・看護実習

富山県立大学看護学生3年生6名が、2回に分かれて実習を行いました。



製作活動



ごみゼロ運動

～実習生の声～

●地域における精神保健福祉の実際を学ばせて頂きながら、皆さんと喜びややりがい、楽しさを分かち合うことが出来ました。作業やレクリエーション、プログラムの活動ができ、とても充実した3日間になりました。貴重なお時間ありがとうございました。

●スタッフさんも利用者さんも皆さん温かい方で、優しくしていただいてありがとうございました。一緒に作業をすることが出来てとても楽しかったです。

NPO法人 全国精神障害者地域生活支援協議会 第27回あみ全国大会inなみえ

~フィールドワーク編~ 3.11 伝承ロードより引用

震災遺構仙台市立荒浜小学校

山元町震災遺構中浜小学校

屋上に避難し90人の命を守り抜いた小学校。寒さと余震の中、屋根裏で一夜を過ごした。

320人が避難し、2階まで津波が押し寄せた小学校。

岩沼市千年希望の丘交流センター

コーヒータイム

空間線量計。パネルの数は、 $4.943 \mu\text{Sv}/\text{h}$ を示している。 \Rightarrow

↑14時46分の地震発生から、止まつたままの時計と物が散乱したままの部屋。

震災遺構浪江町立請戸小学校

↑先生と生徒の避難経路

15mを超える津波に襲われ、2階の床上10cmまで浸水した。

東日本大震災・原子力災害伝承館

原子力災害を中心とした展示や語り部講話を通じて、震災の記憶と記録を防災に役立てる施設。

10月に福島県浪江町で開催された「あみ全国大会 in なみえ」。バスで被災地を巡る特別企画「浪江町フィールドワーク」に加え、宮城県仙台市まで足を延ばして、様々な震災遺構を見学してきました。

まずは浪江町、放射能で被災し、いまだ帰還困難区域のエリアにある就労継続支援事業所「コーヒータイム」。キャップやマスク、足カバーをつけバスから降りると、目に入るのは設置された大きな線量計。非常に高い数値が示されていました。また室内は、13年前の大きな衝撃がそのまま残っています。今なお続く目に見えないものに振り回される地域の方の思い…。同じ事業所でもあり、どのように動けただろうかと現実を目の当たりにする中、並々ならぬ苦悩もあったであろう所長の橋本さんから発せられる言葉は、あたたかく前向きなのが印象的でした。

震災遺構となった浪江町立請戸小学校は、津波を回避するために雪降る中全員で山を越えて難を乗り越えた学校です。また、宮城県山元町立中浜小学校は、津波が迫る中全員が屋上に上がり、屋根裏で一晩を過ごし全員救助されました。その他に仙台市立荒浜小学校も見学し、テレビなどの情報でしか知らなかつた津波の高さと目の前に広がる残された爪痕を自らの目で見て、災害が現実にどこでも起こる、それに対してどうすればよいか…と改めて考え、人や地域とのつながりや支え合いが大切だと再認識する機会になりました。

寿々恵

三配り TTT

一糸電話-

であります。工房の主たる作業の、リングそろえでは、最後の工程をメンバー2~3人、職員1~2人の4人体制で毎日作業をしています。

みんながリングをそろえて持ってきたものを、不良を取り除いたり、基準数に合わせて立て並べていき、決まった数をパイプに通していきます。単純なようですが、正確さが求められるため、集中力と目利きが必要になります。

私は午後から満腹感や眠気に襲われ、集中力が途切れる時があるのですが、メンバーさんも、もしかしたらそれぞれの誘惑に立ち向かって作業しているかもしれません(笑)。そんな私と主に一緒に最後の工程を行っている3人を紹介します。

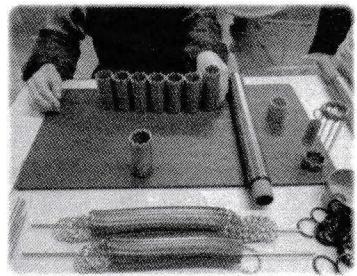
一番のベテラン！いつも穏やかで、職員に対してジョークで毒舌を吐き、その場を笑いで和ませてくれたりと、心配りのできるメンバーの中のリーダー的存在Tさん。

寡黙ながらも、製品のことを熟知していて、気づきや、一日の作業内容をMYノートに記録し、仕事に対してとても真面目で目配りのできるTさん。

物静かで淡々と確実に作業をこなし、次の備品をサッと準備したりと、気配りができ、臨機応変に対応できるTさん。

あっ！3人ともTさんですね(笑)同じイニシャルでも作業スタイルは違い「心・技・体」ならぬ「心・目・気」の三配り上手の3人です。しかし、最後の工程をやり遂げることができるのは、まず、リングをそろえて来てくれるみんなの作業も忘れてはなりません。

新しい年が明け、私もみんなもまた1つ年を重ね、作業の中にしづらさ(老眼、腰痛、五十肩等々)が出てきます。それでも、三配りを合言葉に作業を続けたいと思います。



ゆかこ

善意感謝(順不同)

中部厚生センター様 シーピーシステム様
酒井建設株式会社様 藤堂工業株式会社様
酒井様 平井様 佐伯様 佐伯様 池田様
堀田様 山崎様 碓井様 吉田様 高村様
永原様 牧田様 池田様 高城様 宍戸様
吉田様 野村様 樋口様

匿名 9名様

ありがとうございました



編集人：社会福祉法人むつみの里
碓井・佐伯

連絡先：〒930-0326 富山県中新川郡上市町柳町23
TEL 076-472-3607 FAX:076-472-3649
<https://www.mutuminosato.jp>

行事&予定

■であります工房■

1月

- 6日 新年会
10日～12日 ハーティとやま in アピア／出店

2月

未定 健康教室

■自然房■

1月

- 4日 DVD鑑賞＆パソコン教室
11日 カラオケ＆ゲーム
18日 ストレッチ＆パソコン教室
25日 歌声喫茶＆座談会

2月

- 1日 DVD鑑賞＆パソコン教室
8日 カラオケ＆ゲーム
15日 ストレッチ＆パソコン教室
22日 座談会＆わいわいタイム

■amie(あみ)■

1月22日水曜日
定期清掃のため 12:30 で閉店
定休日：日曜日・月曜日
(祝日は、営業します)

営業時間（時短営業中）
10:00 ~ 16:00
(ラストオーダー15:30)
土曜日 10:00 ~ 16:30
(ラストオーダー16:00)

■合 同■

2月21日 富山県精神障害者スポーツ大会ボウリング大会

